

第1学年 道徳学習指導案

- 1 主題名 正直な気持ちで 低1ー(4) 正直・明朗
資料名 「やぶれた たいこ」(大阪書籍)

2 主題設定の理由

- 本主題は、「あやまちをごまかさないで、正直に行動する気持ちを育て、明るいい心で素直にのびのびと生活する心情を培う。」ことをねらいとしている。

正直・明朗は、自分にうそや偽りが無い素直な生き方ができ、明るく朗らかに行動できる姿をさす。時として私たちは、うそをついたりごまかしたりして人に接している。そういう自分を見つめなおし、誠実な心で人に接し、自分に恥じない行動をとること、そして、すっきりとした気持ちで明るく生きていくことが大切である。

そこで本題材では、自分の心に対して正直に行動することによって、明るく楽しい生活を送ろうとする心情を育てていきたい。

本時の資料「やぶれた たいこ」は、主人公のくまおが、祭りの太鼓をたたいているうちに、あやまってたいこを破ってしまった話である。「逃げてしまえばわからない」「誰も見ていない」という条件のもとで、くまおはどうしようか迷う。最後は正直にあやまり、楽しく祭りをするという話である。くまおの迷いや心の晴れを通して、うそをつく心、正直に話す心について考えさせることで、ごまかしたりせずに、正直で明るい気持ちで生活しようとする心情を育てることができると考える。

- 本学級の子どもたちは、素直でまじめに学校生活を送っている。忘れ物をしたり、宿題をわすれたりしたとき、正直に話すことができている。しかし、友達どうしのけんかや、自分にとって都合の悪いとき、ごまかしたり、素直に言えなかったりするときもある。日ごろから「うそをついたりごまかしたりすることは、心が暗くなるから絶対にいけない」と話をしているが、“怒られたくない”という気持ちのほうが大きく、正直に話すことが難しいようである。

そこで、この資料を通して、うそをついたり、ごまかしたりせずに、思い切って正直に行動することが心を明るくし、楽しく生活できることに気付かせていきたい。

- 本主題の指導にあたっては、くまおが祭りの太鼓をあやまって破ったとき、黙って逃げようかどうしようかと迷う心に共感させ、最終的に正直に謝った後の心の明るさに気づかせることで、正直で明るい気持ちで生活しようとする心を育てたい。

導入段階においては、教師が失敗をしてしまい、正直に言おうか迷っている話をするので、子どもたちにも正直に言おうか迷った経験を想起させ、めあてにつないでいく。

展開前段においては、全員がくまおのお面をかぶり、前段全体を通してくまおの気持ちになって考えられるようにする。教師の範読の後に、場面の様子やお祭りの楽しい気持ちをあらすじとともに押さえる。次に、くまおが祭りの太鼓をあやまって破ったときの気持ちに共感させる。また、どうしようかと迷う場面で役割演技を取り入れ、子どもたちがくまお、教師がこんすけとなり迷う気持ちをゆさぶっていく。その後、正直に謝った後のくまおの気持ちを道徳ノートに書かせ、交流することでごまかしたりせずに正直に行動することが心を明るくすることに気付かせたい。

展開後段においては、今までの自分の生活を振り返って、正直に言ってすっきりした経験を発表させる。くまおのお面を取ることで、自分たちのことに振り返る意識を持たせたい。

終末段階では、本時を通して、教師も「正直に気持ちよく生活しよう。」と感じたことや、今までにそうして心が明るくなった経験を話し、子どもたちの心に本時のねらいを実感させたい。

3 ねらい

- くまおのすっきりとした気持ちに共感させていくことで、うそをついたりごまかしをしたりしないで、正直に行動し、明るいい心で素直にのびのびと生活をしようとする心情を育てる。

4 本時 平成22年10月 日(曜日)第 校時

5 準備

- 場面絵、お面、板書用短冊、道徳ノート、太鼓、効果音

6. 資料分析図「やぶれたたいこ」

【主なあらすじ】

きょうはおやまのおまつり。おみやのたいこがなっている。こんすけといっしょにたいこをたたいた。

あまりちからをいれすぎて、たいこがやぶれてしまった。

こんすけに「いまのうちにげたらわからないよ。」と言われる。だれも見ているものはいなかった。

どうしようかとちょっとまようくまお。

みんなにあやまる。みんながゆるしてくれる。

たぬきちのおじさんが、かわりにはらづつみをうってくれる。たのしいおやまのおまつり。

【主人公の心の動き】

- ・ たのしいなあ
- ・ わくわくするなあ

- ・ どうしよう
- ・ わざとじゃなかった
- ・ みんなおこるかな
- ・ 大変なことになった。

- ・ どうしよう
- ・ みんなおこるかな
- ・ いわなくていいかな
- ・ いいたくないな
- ・ しょうじきにいったほうがいいかな
- ・ わるかったなあ
- ・ やっぱりいおう

- ・ 行ってよかった
- ・ みんなやさしいな
- ・ すっきりしたな

- ・ たのしいおまつりだな。
- ・ 行ってよかったな。

【主な発問】

たいこがやぶれたとき、くまおはどんな気持ちだったでしょう。

迷っているくまおさん、どんなことを考えたでしょう。

今までに、正直に言って、気持ちがすっきりしたことはありませんか。

7 展開

段階	主な学習活動	主な支援
<p>導入 (2分)</p> <p>／</p> <p>展開前段 (25分)</p> <p>／</p> <p>展開後段 (15分)</p> <p>／</p> <p>終末 (3分)</p>	<p>1. 教師の話を きき、本時のめあてをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>めあて しょうじきなころについてかんがえよう。</p> </div> <p>2 資料「やぶれたたいこ」を読み、話し合う。</p> <p>(1) 資料「やぶれたたいこ」の範読を く。</p> <p>(2) たいこがやぶれてしまったときの、くまおの気持ちを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どうしよう。 ・ 大変なことをしてしまった。 ・ わざとじゃなかったけど・・・。 ・ 悪いことをしてしまった。 <p>(3) どうしようかと迷ったくまおの気持ちを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みんな怒るかな。 ・ いわなくてもばれないかな。 ・ 正直にいったほうがいいのか。 ・ やっぱりいおう。 <p>(4) みんなにあやまったあとのくまおの気持ちを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いってよかったな。 ・ すっきりしたな。 ・ ほっとしたな。 <p>3 自分の生活を振り返り、正直に行動し、心がすっきりとした経験を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ を割ってしまったけど、正直にあやまったら してもらって しかった。 ・ 友達の本をやぶってしまい、言い せななかったけど、やっぱり正直に言って、すっきりした。 <p>4 本時について振り返り、教師の話を く。</p>	<p>教師自 が正直に言おうか迷っている話をし、子どもたちにも たような経験を想起させる。そこから、本時のめあてについてつな</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>くまおになりきるために、全員お面をかぶって、範読を かせる。</p> <p>たのしいおまつりの場面であることをおさえる。また、効果音を かせ、 気をとらえさせる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>たいこがやぶれたとき、くまおさんはどんな気持ちだったでしょう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>迷っているくまおさんは、どんなことを考えたでしょう。</p> </div> <p>くまおが を迷っているのか、はっきりとおさえておく。</p> <p>主人公の心の れに共感させるために、役割演技を取り入れる。教師がこんすけの役をし、ゆさぶる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>思い切ってあやまったあと、くまおさんはどんな気持ちだったでしょう。</p> </div> <p>道徳ノートにくまおの気持ちを書かせ、交流する。正直な心は明るくすっきりしていることに気付かせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>今までに、正直にいて、気持ちがすっきりしたことはありませんか。</p> </div> <p>お面を すことで、自分について考えられるよう、気持ちを切り えさせる。</p> <p>本時を通して、教師も「正直に気持ちよく生活しよう。」と感じたことや、今までにそうして心が明るくなった経験を話す。</p>

板書

めあて
しょうじきなところについてかんがえよう。

やぶれたたいこ くまおさん

おまつり
たのしい
うきうき
わいわい

たいこがやぶれてしまった

まよっているくまおさんはどんな
ことをかんがえたでしょう。

• どうしよう
• わざとじやなかったけど
• わるいことしちゃった

にげてしまおう

しょうじきにいおう

くまおさんはみんなにあやまりました

おもいきってあやまった**あと**のきもち

いってよかったな

すっきりしたな。

ほっとしたな。

しょうじきなところ

じぶんをふりかえって

• しょうじきについてすっきりしたこと

道徳ノート

めあて
しょうじきなところについてかんがえよう。

やぶれた たいこ

くまおさんは、みんなにあやまりました

○ おいきってあやまった**あと**、くまおさんはどんな
きもちだったでしょう。

ねん くみ ()

○ じぶんをふりかえって

